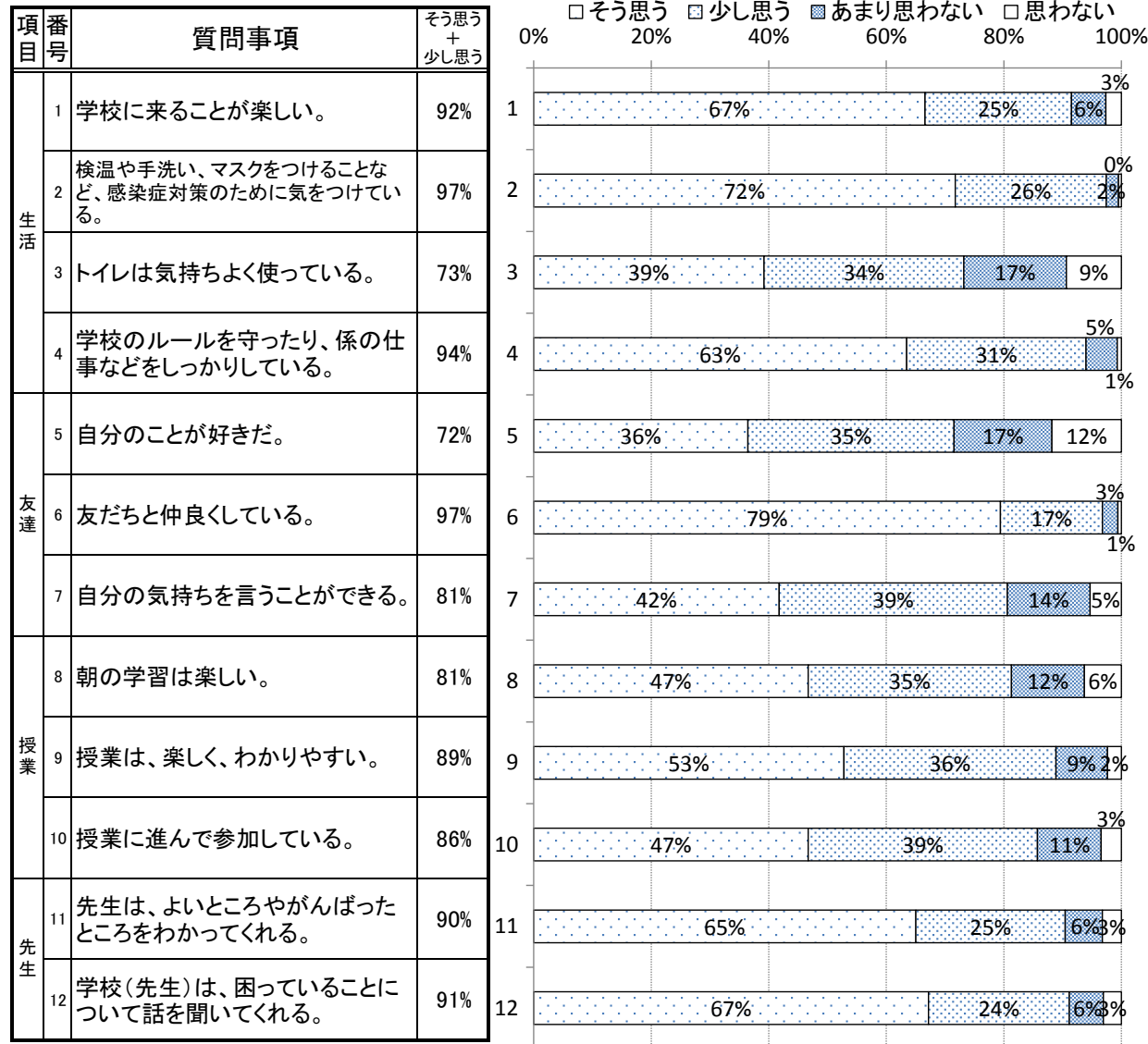


# 学校教育アンケート 集計結果

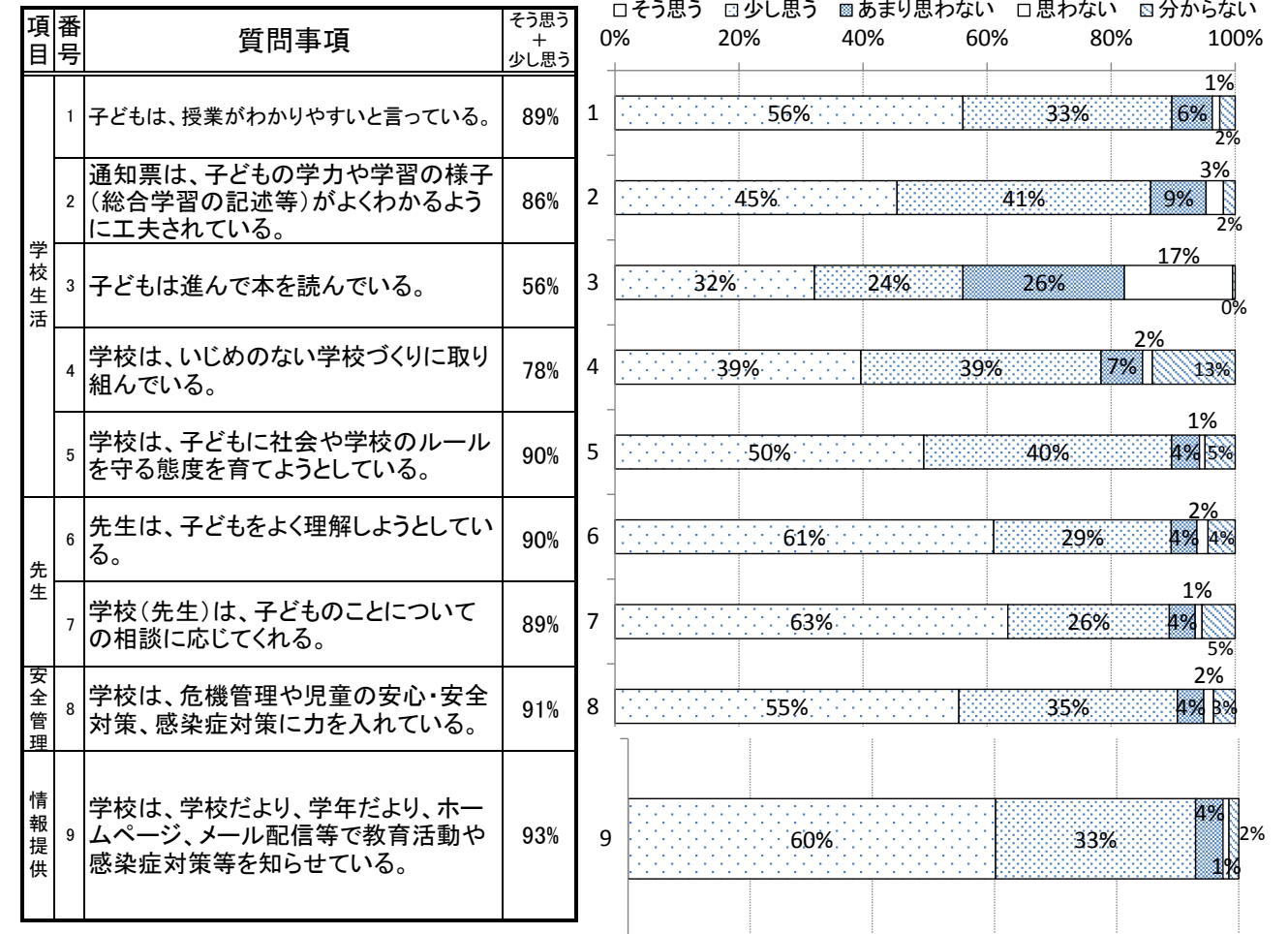
## 児童



### 【総評】

今年度は、感染症対策を含めた行事変更等に対応した項目に変更しています。中でも「2. 感染症対策のために気を付けている。」は97%と高い数値であり、各家庭でのご協力と児童の意識の高まりがうかがえます。一方で「3. トイレを気持ちよく使っている」が3ポイント下がりました。緊急事態宣言下では教職員による毎日の消毒や清掃を行うとともに、水回りの不備などは随時対応しているところではありますが、今後も環境整備に努めてまいります。「5. 自分のことが好きだ。」は1ポイント減少し、他の項目と比べて低い数値となっています。自分のがんばりを自分で認められるような声掛けや、成長を実感できる取り組みなどを通して、自尊感情を育む教育を進めていきたいと考えております。「6. 友だちと仲良くしている。」は97%の高い水準で昨年度と同値でした。それ以外の授業・先生にかかわるすべての項目と「1. 学校に来ることが楽しい。」「4. 学校のルールを守ったり、係の仕事などをしっかりしている。」はいずれも昨年度より1~3%向上しました。iPadの導入もあり、新しいツールを使った朝学習や授業の取り組み、日々の児童への丁寧な対応の結果かと思われます。しかし、100%ではないことから目を背けず、今後も楽しくわかりやすい授業や、児童のよさを認め、信頼関係を築いていくことを大切に、すべての児童が「学校が楽しい。」「自分が好き。」と思える学校を目指してまいります。

## 保護者



### 【総評】

今年度は、感染症対策等に対応した項目に一部変更しています。昨年度と同じ項目である「6. 先生は、子どもをよく理解しようとしている。」「7. 学校(先生)は、子どものことについての相談に応じてくれる。」がいずれも1ポイント減少しました。感染症の影響で、児童やクラスの様子を見たり、先生と話をしたりする機会が非常に少なくなってしまいましたが、今後とも保護者の方と連携を取りながら児童の成長を促していけるように努めてまいります。また、「8. 学校は、危機管理や児童の安心・安全対策、感染症対策に力を入れている。」が2ポイント減少しました。安全教育については、大勢が集まらない状況のため、校内での避難訓練は学年別で分割して行いましたが、集団下校や引き取り訓練が実施できませんでした。感染症対策については、共用部分の消毒を毎日継続して行っていますが、来校者に対する呼びかけ等をさらに徹底し、より安心できるように取り組んでまいります。児童の学校生活に関しては、「3. 子どもは進んで本を読んでいる。」が6ポイント減少しました。感染対策のため、これまでのように自由に図書室を利用しにくくなっている影響が出ているのではないかと推察されます。それ以外の学校生活の項目については、1~5ポイント向上しました。「4. 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。」は昨年度より3ポイント向上しましたが、他の項目より低い数値となっています。今年度から「すいたGREEN PROJECT」として、吹田市全校でプログラムに沿ったいじめ予防授業を複数回実施してきました。また、毎学期の「心のアンケート」をもとに児童の思いをキャッチし、日ごろから丁寧に児童の様子を見取りながら、保護者の方と連携を深め、組織全体でいじめのない学校を目指して取り組んでまいります。